

セルロース系エタノール革新的生産システム開発事業

平成23年度概算要求額 24.2億円

事業の内容

事業の概要・目的

- 食料と競合しないセルロース系資源作物について、栽培からバイオエタノールの製造に至る、革新的技術を用いた一貫生産モデルを構築し、将来的に企業主体の新規産業の創出を図ります。
- 2020年までに実用化するために、ラボスケールでの開発だけに留まらず、試験プラントによる開発も並行して実施します。
- バイオ燃料の持続可能性についての基準、評価指標、評価方法等についての調査研究を実施します。

【本事業の目標】

- 食料問題や環境問題にも配慮した経済的かつ安定的な実用化レベルのバイオエタノール生産システムの構築を目指す。
(2015年にセルロース系発酵エタノール製造コスト40円/ℓ)

事業イメージ

